

平成 25 年度
企業・団体のCSR(社会責任)・ボランティア活動フォローアップセミナー
開催要綱

1 趣 旨

近年、企業・団体のCSR(社会責任)やボランティア活動が社会的評価の一つとして位置づけられるようになってきています。昨年の中津・日田・竹田の豪雨災害に際しても多くの企業・団体のご支援を頂き活発なボランティア活動が展開されました。

地域社会の一員としてこれらの活動を実践する意義やボランティア・NPOとの協働活動も含め、企業・団体としてできる具体的な取り組み方、効果的な進め方について理解を深めるためにセミナーを開催します。

社会人が仕事を通じて培った知識やスキル、経験、ノウハウを生かして社会貢献・ボランティア活動することは、自身の仕事へのポジティブなフィードバックにもなり、企業・団体にとっても社会的評価を高めるとともに社員の人材育成になります。ボランティアやNPOにとっては企業・団体と協働することでコミュニティビジネスや新たな分野への展開が期待できます。

また、企業・団体、ボランティア・NPOが協働のために協議・情報交換・交流する場「交歓会」を開催します。

2 主 催 社会福祉法人大分県社会福祉協議会
(共催：大分県・各市町村社会福祉協議会・大分県ボランティア連絡協議会・大分県共同募金会)

3 期 日 平成25年10月30日(水)

4 場 所 トキハ会館 5Fカトレアの間
(大分市府内町2-1-4 電話097-538-3111)

5 対象者
・企業・団体のCSR・ボランティア活動を推進する、または関心のある者
・市町村社会福祉協議会職員等
・行政・大学等教育関係職員、労働組合、ボランティア、NPO団体
・その他

6 資料代 500円

7 交歓会 4,000円

8 日 程 別 紙

9 問い合わせ先

〒870-0907 大分市大津町2丁目1-41

大分県ボランティア・市民活動センター 担当：村野、甲斐

【日 程】

14:00 受付

14:30 開会

あいさつ

社会福祉法人 大分県社会福祉協議会

常務理事 高橋 勉

14:35 講演「企業・団体のCSRとボランティア活動について

(24年度フォローアップセミナー)」

講師 I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]

代表 川北 秀人氏

15:40 CSR検定(案)

17:00 講評

17:20 閉会

18:00 交換会(5Fローズの間)

【 講師紹介 川北秀人氏 】

1964年大阪生まれ。87年京都大学を卒業し(株)リクルートにて国際採用、広報、営業支援などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGO「オペレーション・ローリー・ジャパン」の代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にI I H O E「人と組織と地球のための国際研究所」(<http://www.iihoe.com>)設立。NPOや社会責任志向の企業のマネジメント、NPOと行政との協働の基盤づくり、CSRや環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。

CSR関連では、2001年以来、環境社会報告書・CSRレポートへの第三者意見執筆は計23社86回、市民との対話(ステークホルダー・ダイアログ)のファシリテートは計26社80回を担当。

10年度の第三者意見執筆は13社(アサヒビール、アドバンテスト、アルパイン、イオンモール、カシオ計算機、協和発酵キリン、損害保険ジャパン、デンソー、東京ガス、NEC、ブラザー工業、三菱化学、横浜ゴム)。また、世界初の環境・社会報告書の読者調査である「環境・社会報告書リサーチ」(環境g o o主催)でも、2001年の調査開始以来、企画・設計・分析を手がけている。

環境g o oでの月刊連載コラム「環境・社会コミュニケーションの考え方・進め方」は11年目を迎え、日経CSRプロジェクトでも「CSRコミュニケーション」について集中連載。

【主な役職】

- ・ I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者
- ・ 「NPOマネジメント」編集発行人
- ・ 「安全・安心で持続可能な未来に向けた社会的責任に関する円卓会議」総合戦略部会委員(NPO/NGO代表協議員)
- ・ 日本電気&ETIC. 「NEC社会起業塾」塾長(2003年度より)
- ・ Panasonic NPOサポートファンド(環境分野) 審査委員長(2006~11年度、審査員は02年度より)
- ・ セブン-イレブンみどりの基金 最終選考委員(2005年度より)
- ・ マネジメントシステム評価センター(MSA) 運営委員(2003年度より)